

広報 ごじょうり

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話(018876)2430番 一部 5円
郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

人日と世帯

世帯数 3,962 世帯
 人口 17,094 人
 内訳 { 男女 8,256 人
 8,838 人

住民登録調 (52年5月末日現在)

転入・転出の場合はからず窓口へ届出ください。



新校舎に米飯給食施設を取り入れた大川小は最新鋭機を点検する職員

やってきた米価シーズン

米価をめぐるシーズンがやってきた。農家にとっては、まさに心に響く季節である。ここ3年來の動きを見ていると春闊相場で生産者米価を決める流れが定着する感じが出ているしかし、これは本来の姿ではないはずで、生産者米価はコメの再生産を補償するものでなければならないし、生産費は過去3年間の数字を基準にすることが決められている。にもかかわらず、米価は常に逆算され、その年、年で算定期要素がめぐらしく変ってきている。主食の価格を決めるのに、確固とした算定期方式を持たないことは、農業政策の基本にも低調な問題が潜んでおり、ネコノ目農政といわれるニエンである。

米価の歴史はか酷で厳しい

米価 100 年の歴史をみると、明治期は地主時代にふさわしい地主米価。大正期は米騒動で革命米価が一時奔騰。昭和恐慌期にはパニック米価。17 年に食管法が出来て、戦時中は戦時米価。これには強権発動のおまけつき、足をかけても農民から米をうばい取った。戦後はヤミ米価。そのあと、増産、増産から減産、減産の政治米価に移行している。米価をめぐる歴史は今も昔も

生産者米価

どうなる今年の

か酷で厳しい。

食糧問題は長期展望が必要

さて米価をめぐる今年の情勢はどうだろう。消費者は「安くておいしい米」を要求。8千億円の累積赤字をかかえる食管会計。加えて250万トンの余り米。政府や大蔵省の一部では、米価えおき論も出ている。このような背景の中で生産者米価を大巾引上げするための理由を探すのに苦慮するとする意見も聞かれるが、それは短期的な見方で、国民の食糧問題は、もっと長期的な展望が必要である。

展望なき米価に終止符を
コメをどれほどつくればよいのか、そして備蓄量はどれほ
あれば妥当なのか。米以外の農作物と米の価格差をどう縮小す
るのか。余り米を知りながら、やたら開田したがる農家をどう
指導していくのか。農協経営の現状は農家にとって本来的なも
のと、さじ加減重要な事項がばかりである。

秋田米は、名古屋より東側、中部、関東の大消費地に出回るが、五十一年度で五十六万トン、市場を占める率が四分の一である。だからこの地域の各家庭のごはんが、おいしくもまづくなるのも、秋田米の質にかかわるわけで、この点農家の人はよく肝に命じて欲しい。米の需要供給のバランスを保つに当って、今は相当厳しい情勢下にあるしかし、秋田県は積雪寒冷地という自然条件の上からも、稲作りを柱に食糧基地としての地位を守つていかなければならぬ。そのためにも他県よりもよい質の米を生産しなければならないわけで、それがとりなおさず後継者の育成につながる。農業の隆盛がこの町の発展を支えるのは自明のことである。今年はその意味で、町ぐるみ米価要求を呼びかけていきたいと思っている

わが国は、穀物自給率が四〇%と低く、あとは海外からの輸入に依存している状態であるが、これは米以外の作物は価格の点で相当不利なため農家が經營の中に取り入れないのが最大の原因である。今年はその点にも力を入れて、米の価格要求もこの大会のメニューでマとなつていたが、農民の意識変化を強く感じてきた。

A black and white portrait of a man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie. He is looking slightly to his left. The photo is framed by a circular border.

町ぐる

町ぐるみ米価要求

五城町農業協同組合長

石井俊

一〇

・七月十日・ 投票所で会いましょう

参議院議員通常選挙です

任期満了による参議院議員通常選挙は六月十七日に公示され、七月十日(日)に投票が行われることになりました。

参議院議員の選挙権のある者は日本国民であって年令が満二十才以上の者で、禁治産者や一定の处罚者でなく、さらに「昭和五十二年三月十五日以前から引き続いて町内に住んでいる者」でありますつまり住民課に転入届けをして住民票が作成されてから三ヶ月以上になり、しかも選挙人名簿にも登録されている者でなければなりません。

名簿の登録は、六月十五日を基準日として計算し、転入してから三ヶ月以上の者は登録、転出後四ヶ月経過の者と死亡者は抹消します。

転入してから満三ヶ月に満たない者は、前の住所地に行って投票するかまたは不在者投票の請求をして不在者投票をしてください。

転出後四ヶ月を経過しない者は本町に来て投票するかまたは不在者投票の請求をして現住所で投票をしてください。

ただし、年令については七月十日までに満二十才に達した者(昭和三十二年七月十一日以前の出生者)は、選挙権があります。

新登録者名簿の縦らん

有権者の登録漏れ、選挙権のない者の登録、二重登録などを予防して選挙人名簿の正確を期するた

め名簿に登録した者を記載した書面を次により縦覧します。

縦覧の期間

六月十七日～二十一日(五日間)

縦覧の場所

五城目町選挙管理委員会会議室

入場券の配付

取付けます。
疑問な点については、選管へお問い合わせください。
直通電話は四三〇三番です



小島功

五老連会長に

佐藤勝太郎氏選任される

五老連会長は、いつも選挙でも入場券を発行していますが、転居などそのため居住先が不明で送り返されるもののが大変多くあります。これらはその大部分が無届けのものとあるいは誤った届けによるもので、転居届入の届けは、自分の居住する場所をよく確かめた上で、定まつたらすぐ役場へ届けるとともに「町内会長、町政協力員の方へも必ず届けてください。」

去る五月十九日町民センターでおこなわれた、五城目町老人クラブ連合会総会で、昭和五十一年度の事業報告、歳入歳出決算ならびに同五十二年度事業計画、歳入歳出予算承認のあと、役員改選をしましたが、会長に佐藤勝太郎氏を、そして副会長には宮城精市氏と嶋崎徳司氏を選任しました。

なお、五十二年度の主な事業は七二万五千円で雀館運動公園の清掃作業や、大潟村のクラブとギトボールの親善交流会など十一回です。正しい手手続きで投票してください。

役員名は次のとおりである。

トヨタ選管の事務室および会議室は

舍西側二階です。

電話は、府内電話(代)二一〇〇番の外、臨時電話、直通四三〇三番を六月十五日より七月十日まで

選管の事務室および会議室は

五城目地区林業安全大会

豊かな森林資源の担手に



去る六月八日午後二時から町民センターで、五城目地区林業安全大会が二百名を集めて盛大に行われた。

大会の冒頭あいさつに立った秋田県森林組合理事長加賀谷力司は「日本の八割が山に閉まれ、森林資源の豊富さは他国に類を見ないものである。この貴重な森林資源を守り育てる皆さんの任務はきわめて重大である。幸い五城目町は豊かな森林資源に恵まれ、豊かな森林資源を守り育てる定地域を受けた。

皆さんのがこの大会を契機に新たな気持で明日の林業を担っていただきたいと述べ、豊かな森林資源を守り育てる尊さと林業関係者の責任の重大さを強調した。

このあと秋田労働基準監督署の藤島監督官から「林業災害防止について」講演があり、午後五時に散会した。

自動車税の納期限は

六月三十日まで

また左記事項に関係ある自動車をお持ちの方は早めに県税事務所課税課(直税第二係)電〇一八八一六〇一二三二二まで

・住所変更などで納税通知書が届かない場合

・下取り、引揚げされた自動車に納税通知書が行った場合

・その他不明の点があつた場合

あなたも参加しませんか

～五城目町成人講座へのおさそい～

町では昨年成人男子を対象に学習希望を議査したところ多数の方が希望していることがわかつた。ことしから下記学習内容で成人講座を開講するのでみなさんの参加をお待ちしている。

- 申込 申込書に記入の上6月30日までに公民館内成人講座係まで届けてほしい。
- ・学習内容 (開設期間昭和52年6月～昭和53年1月)

月	学習領域	時間	内 容
7/9	健康法について	3	現代生活で健常の大切なこと、それを維持増進する方法を学習
8/27	生活と趣味	3	余暇の考え方、生かし方
9/3	くらしに身近な法津問題	3	相続、財産、家族関係、近隣、町内のつきあいなど
11/19	町内自治会活動のあり方について	3	これから町内会のあり方について学習
12/10	生活設計	3	これからの生活設計について学習
1/14	五城目町のこれからの姿	3	町の長期計画に基づきこれからあるべき姿について学習
	閉 閉講	3	内川成人講座と合同で行う

予想される不順な天候

(指導センターすみやかに情報提供)

稻の成育ただ今順調

今年の稻作は、植付後の心配された天候も比較的温暖な日が続いている。

町では昨年の冷害を貴重な体験としてとらえ、今年はその対策として「土づくりマップ」、稻作栽培ごよみ、農業経営指針などを発行したほか、昨年被害の大きかった山間部に対しては、種子の更新を強力にすすめてきたところである。多収型で冷害に強いレイメイと味のよいトヨニシキとかけ合せたアキヒカリの一、四八〇匁をはじめヨネシロ八三〇匁、ササニシキ八四〇匁など合計三、一五〇匁を更新している。

五城目町の石仏

小川 元生



馬場目地区（大きさ 46×16）

いささか異形の石仏である。手頃な形の自然石を手にし自刻したもののである。上手な彫りとは言えないことからして、職人の手になつたものとは思われない。はじめよだれ掛けをした地蔵と思つたが、よだれ掛けと見えたのは、補修のためのセメントのあとであった。合掌地蔵のようでもあるが、僧形の石仏とも思われる。

この石仏を撮り終えたとき、二人の男が蒲団をリヤカーで運んで

きてわざかな墓地の広がりの前で火を点けた。死者の蒲団であろう蒲団の燃えひろがるのを見て私は私の場所を離れた。小径からの上から青い一条の煙が空にのぼっていた。私はその時気がついた

五十二年産米の予約限度数量の配分については、各農業団体長と八四〇匁など合計三、一五〇匁を協議の上昨年と同じ方法で配分することになった。それによると、

予約限度数量の配分方法は

昨年と同じ

転作面積
106・6%

大豆を筆頭に

政府では、昨年までの古米を二

死者の蒲団を燃やす風習もいまは消えつづる。撮つておくべきだ

したあとは再び戻り撮りはじめるのは相手に酷を味わはすようであ

きらめた。

六〇%の成績をあげている。

これを達成しない場合は、追加配分を認めないとする政府の強い姿勢を打ち出しているところから

本町はこれで追加配分を要望できる

農家のみなさんよく趣旨を理解し、協力してくれたおかげである。

表のとおりであるが、これによる

百五十万トンかかるところ

から水田総合利用対策として各農

家に、経営面積の1%を転作する

よう各町村に指示している。本町

ではこれを受けて、各町内部落の

協力を得ながら取りまとめたとこ

ろ、割当られた十七町に対し、一

八、一二二九haとなり、一〇六・

六%の成績があげている。

これを達成しない場合は、追加

配分を認めないとする政府の強い

姿勢を打ち出しているところから

本町はこれで追加配分を要望でき

る農家のみなさんよく趣旨を

理解し、協力してくれたおかげである。

なお、転作作物の主なものは別

最近東北地方に「〇〇電報電話

局から依頼されて

いる者

がおります。

これは(1)債券代金は當方で引

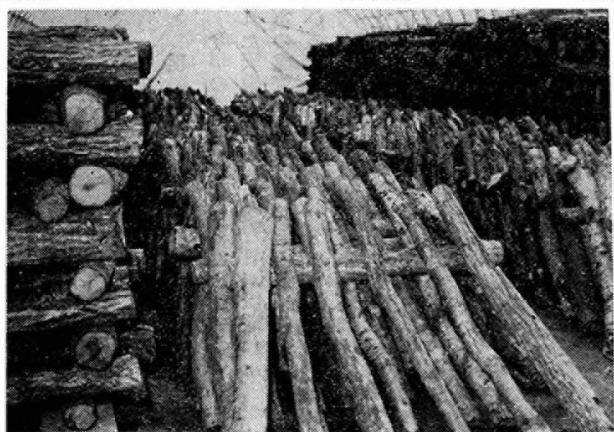
き受け

ます。

申込

・苦節十年・

黒土しいたけ本格的な市場作物へ



新しいほだ木でいっぱいのパイプハウス

米プラスアルファとしてはじめた内川黒土地区椎茸栽培が順調に推移している。いまでは秋田市場に進出し、五城目椎茸としてその地位を確保した。

市場の競争では各地から出荷された椎茸と同等に価格競争を行い一步一歩製品の安定供給へと近づいている。黒土椎茸は品質面では他産物とどちらちできるが、生産管理の面がいま一步といったところ。むしろこれから課題は、生産量の拡大と安定的な供給だといわれる。

年間出荷量八千噸

年間の生産は十一月中旬から、五月下旬頃まで出荷される。

昨年度の生産実績を見ると出荷

額約七万袋（百グラム入）一二〇円金額で約八四〇万円となり、一戸当たり六五万円の粗収入である。はじめて出荷した当時を思えば月とスッポン違いで栽培農家の顔も明るい。

将来は出荷額一千万円に

組合では年次計画を立て、昭和五十五年には種木五万五千本、これに新種木二万五千本とみて生産量を一万噸、一戸平均生産野七六九噸の目標でゆくゆくは千噸にしたいと意気こんでいる。

米プラスアルファに椎茸栽培

この地区で栽培をはじめたのは昭和三十八年からである。平均反別約七〇アール（七反歩）で反収が低く、日雇や出稼などによつてどうにも家庭を留守にして、家族と分れて生活しなければならない。

そこで米プラスアルファを何にするかいろ議論した結果當時はキノコ栽培が安定していたことやこの地区が第一次林業構造改善事業の指定を受けたのを機会にしただけ栽培にふみきった。

はじめは失敗の連続であったが技術講習会や先進地視察などによつてどうにも家庭を留守にして、家族と分れて生活しなければならない。

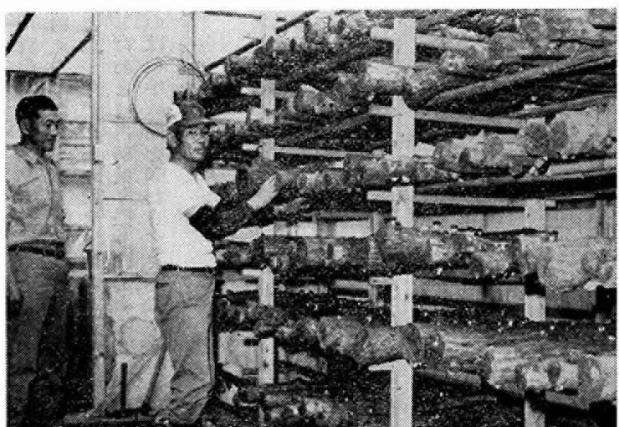
そこで米プラスアルファを何にするかいろ議論した結果當時はキノコ栽培が安定していたことやこの地区が第一次林業構造改善事業の指定を受けたのを機会にしただけ栽培にふみきった。

販売の一本化に成功

そこで組合では、個人的な販売ルートから組合一本で出荷した方が得策と考え、秋印青果を通じて御売市場へ進出した。ここによりく黒土椎茸が市場作物として、その商品価値を高めるに至り、他産地と同じく市場競争に乗れるようになつた。

月一回をしただけの日

いまでは毎月第一日曜日をしいたけの日と定め、そのときは必ず



出荷を前に明日への夢は大きい

その時期に見あつた栽培管理をする。また年二回全員で各組合員の種木場を観察し技術の交換を行っている。

県弁護士会を通じて申し込む

栽培管理をする。また年二回全員で各組合員の種木場を観察し技術の交換を行っている。

法律扶助を受けようとする場合

法律扶助を受けようとする人は石井正一郎組合長談

ようやく販売ルートが安定してきた。いままでは米プラスアルファとして位置づけていたが、今後は椎茸プラスアルファに移って行きたい。品質面では申しきなく、あとは生産量を拡大して五城目椎茸のとして商品イメージアップを図り

もし、法律扶助協会へ出向くことができないときは、法務局や地方法務局あるいは人権擁護委員に相談すれば、法律扶助協会へ取りついでくれるようになっている。

二、法律扶助を受けるためには①申込者が資力に乏しい国民であること。

②勝訴の見込みがあること。

③扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

④勝訴の見込みがあること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑤扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑥扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑦扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑧扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑨扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑩扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑪扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

⑫扶助の趣旨に適すること。

以上のようになつていて、資力に乏しい人というのは、生活保護法の適用を受けているのもちろんだが、生活保護を必要としない

こと。

町民センター

照明学会東北支部長賞を受ける

去る六月二日、仙台共済会館で行われた照明学会東北支部通常総会の席上、町民センターの照明設備が、秀れた企画設計であるとして表彰された。

この照明学会は、大正五年十一月に創立され、照明ならびに熱その他一般放射に関する学術の発達月に創立され、照明ならびに熱の他一般放射に関する学術の発達および技術の向上に寄与することを目的にしている。なお学会の構成メンバーは、大学教授をはじめ大手電力会社の専門家からなつておおり、この分野においては、世界第二の位置を保つ権威のある学会である。

調理師の国家試験あります

昭和五十二年度調理師国家試験が次のような内容のもとに実施されますので、希望者は地区の役員を通じてお申込みください。

